



市議会ホームページ



市議会公式Facebook



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

議会報告会を開催しました

11月30日、小矢部市農村環境改善センターと東蟹谷公民館の2会場で議会報告会を開催し、議会の活動報告と参加者との意見交換を実施いたしました。多数の方にご来場いただき、改めて感謝申し上げます。当日いただいたご意見やご提言は、今後の議会活動の参考とさせていただきます。詳細については14ページをご覧ください。



写真：(上段)小矢部市農村環境改善センター
(下段)東蟹谷公民館



補正予算の概要 …………… 2	議会事務事業評価 …………… 13
人事案件・審議経過等 …………… 2	市外からの行政視察 …………… 13
審議議案・議員別賛否状況 … 3~4	議会報告会 …………… 14
代表・一般質問等 …………… 5~ 11	意見書・次回議会日程 …………… 15
委員会報告 …………… 12	会務報告 …………… 16
閉会中委員会開催状況 …………… 12	議長交際費・編集後記 …………… 16

一般会計補正予算・条例改正・決算認定など

35議案を議決しました

12月7日から20日までの14日間を会期として12月定例会を開会しました。12月定例会では、市長から平成30年度小矢部市一般会計補正予算、条例改正、小矢部市教育委員会委員の任命同意など議案24件、議員から議員提出議案2件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意しました。

また、初日には9月定例会で継続審査となっていた平成29年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分及び平成29年度小矢部市一般会計歳入歳出決算など議案9件について、それぞれ原案のとおり可決・認定しました。

その他、富山県後期高齢者医療広域連合議会議員を選挙し、議員派遣を可決しました。

◎ 12月補正予算の概要

議案第51号 平成30年度小矢部市一般会計補正予算（第3号）

補正額 2億823.5万円 累計予算額 166億4,150.3万円

《主な事業》

- ・戸籍住民基本台帳事務費 604万円
住民票等に旧姓を併記するためのシステム改修を行うもの
- ・牧野放牧管理費 274万円
台風により破損した稲葉山牧野管理事務所の屋根等の修繕を行うもの
天候不良に伴う稲わらの購入経費の増
- ・企業立地対策費 673.4万円
小矢部市商工業振興条例による助成を(株)泉洋化工に対して行うもの
- ・(仮称)石動コミュニティプラザ整備事業費 1億3,845.3万円
(仮称)石動コミュニティプラザの駐車場整備等を行うもの

議案第52号 平成30年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 1億1,094.9万円 累計予算額 2億5,859.2万円

《主な内容》

(仮称)石動コミュニティプラザの整備のために取得した用地を一般会計に売り払うもの

※補正予算の詳細は、市ホームページの財政課予算情報ページをご覧ください。

12月定例会の 審議経過

7日	本会議（提案理由説明他） 全員協議会 (会期14日間)
10日	議案調査日
11日	議案調査日
12日	議案調査日
13日	議会運営委員会 本会議（代表・一般質問）
14日	本会議（一般質問）
17日	民生文教常任委員会 公共施設再編特別委員会 総務産業建設常任委員会 人口対策特別委員会
18日	議案調査日
19日	議会運営委員会 委員長会議
20日	議会だより編集委員会 全員協議会 本会議（質疑・討論・表決他）

特別委員会の廃止

平成29年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分についてなど9議案の審査が終了したため、決算特別委員会を廃止しました。

組合議会議員の選挙

◎富山県後期高齢者医療広域連合議会議員
桜井 森夫 氏（後谷）

人事案件

◎小矢部市教育委員会委員の任命同意

石野 昌一 氏（浅地）
前田 智嗣 氏（芹川）

◎小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任同意

石尾 博美 氏（小矢部町）

12月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

区分 (主要内容)	議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
		登	豊	和	巧	秀	幸	英	康	雅	中	正	樹	弘	幸	信	喜	
その他	議案第50号 平成29年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算認定	認定第1号 平成29年度小矢部市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	認定第2号 平成29年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第3号 平成29年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	認定第4号 平成29年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	認定第5号 平成29年度小矢部市下水道事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第6号 平成29年度小矢部市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第7号 平成29年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定第8号 平成29年度小矢部市水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	議案第51号 平成30年度小矢部市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第52号 平成30年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第2号) (補正予算の概要は2ページを参照ください)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の改正	議案第53号 小矢部市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び市長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正について ・平成30年度人事院勧告に基づく特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に準じ、特別職の期末手当の支給月数について改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第54号 小矢部市職員の給与に関する条例の一部改正について ・平成30年度人事院勧告に基づく国家公務員の一般職の給与に関する法律の一部改正に準じ、市職員の給与について改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第55号 小矢部市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部改正について ・公職選挙法の一部改正に伴い、市議会議員選挙においても市長選挙と同様に選挙運動用のビラの作成を公費負担とするため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第56号 小矢部市石動駅施設条例の一部改正について ・有料コインロッカーを設置するため、所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第57号 小矢部市サイクリングターミナルの指定管理者の指定について ・指定管理者：株式会社共立メンテナンス ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第58号 小矢部市久利須野外緑地広場の指定管理者の指定について ・指定管理者：宮島みどりの村観光農業管理組合 ・指定期間：平成31年4月1日から平成33年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第59号 倶利伽羅源平の郷埴生口の指定管理者の指定について ・指定管理者：倶利伽羅源平の郷埴生口運営協議会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に加わりません

区 分 (主要内容)		議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
			登	豊	和	巧	秀	幸	英	康	雅	中	正	正	義	幸	信	喜	
その他	議案第60号	小矢部市老人生きがいセンターの指定管理者の指定について ・指定管理者：公益社団法人小矢部市シルバー人材センター ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第61号	小矢部市高齢者健康交流センター（つざわランド）の指定管理者の指定について ・指定管理者：社会福祉法人小矢部市社会福祉協議会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第62号	小矢部市高齢者健康交流センター（あらかわサロン）の指定管理者の指定について ・指定管理者：社会福祉法人小矢部市社会福祉協議会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第63号	クロスランドおやべ及びアートハウスおやべの指定管理者の指定について ・指定管理者：公益財団法人クロスランドおやべ ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第64号	小矢部市民プールの指定管理者の指定について ・指定管理者：株式会社フージャースウェルネス&スポーツ ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第65号	小矢部市体育施設（小矢部ホッケー場・小矢部市野外運動広場）の指定管理者の指定について ・指定管理者：特定非営利活動法人おやべスポーツクラブ ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第66号	小矢部市体育施設（小矢部市立藪波スポーツセンター）の指定管理者の指定について ・指定管理者：藪波地区振興会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	小矢部市体育施設（小矢部市立水島スポーツセンター（多目的交流施設ふれあいドーム））の指定管理者の指定について ・指定管理者：水島地区振興会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	小矢部市体育施設（小矢部市立北蟹谷スポーツセンター）の指定管理者の指定について ・指定管理者：北蟹谷地区自治振興会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第69号	小矢部市体育施設（小矢部市立屋内スポーツセンター・小矢部市武道館）の指定管理者の指定について ・指定管理者：公益財団法人小矢部市体育協会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第70号	小矢部運動公園体育施設の指定管理者の指定について ・指定管理者：公益財団法人小矢部市体育協会 ・指定期間：平成31年4月1日から平成36年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	工事委託契約の変更について ・石動駅施設及び南北自由通路工事委託について、工事費精算による変更契約を行うもの。 変更による減額分：241,296,835円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事	同意第3号	小矢部市教育委員会委員の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	同意第4号	小矢部市教育委員会委員の任命同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	同意第5号	小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について (人事案件の概要は2ページを参照ください)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第4号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第5号	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を国に求める意見書 (内容は15ページを参照ください)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は表決に加わりません

◎市長在任4期目の抱負について
 ◎平成31年度予算の編成方針と財政健全化
 ◎中山間地域振興に対する所見を問う

吉田 康弘 議員
よしだ やすひろ



質問 平成31年5月には石動駅前商工会ビルがオープンし、また、石動駅周辺整備事業が進められることによりハード面の充実が図られているところであるが、アウトレットモールと石動駅を結ぶエリア一帯が、県外客が訪れる賑わいと活力溢れる中心市街地に生まれ変わるためには、この機会を逃さず、商工会やNPO法人、地元商店街等の活動を支援する施策を展開する必要があると考える。市長の所見を問う。

市長 駅を中心とした新たな賑わいの拠点づくりと交流人口のさらなる拡大を図るためには、地元商店街の活力を再生する取り組みが不可欠であると考えている。石動駅前商工会ビルのオープン等の効果が最大限発揮されるよう連携を図りながら、まちなか商店街への誘客に取り組み考えであり、まちなかの活性化に取り組み民間団体や商工会が相互に連携する仕組みづくりを構築し、より相乗効果が現れるよう支援策について総合的に検討する必要があると考えている。現在、市では財政の縮減を図っているところであるため、新規の補助金等については、費用対効果などを慎重に検討する必要があると考えており、国・県の商店街活性化事業助成制度やおやべ型1%まちづくり事業の活用可否も含めて検討していきたいと考えている。

質問 統合こども園や新図書館などの大型事業が予定されている中で、今は財政の健全化の観点から、第7次総合計画の前期実施計画については慎重に取り組みべきと考える。市長の所見を問う。

市長 また、公共施設再編に当たっては、廃止予定の施設については民間譲渡等を早急に進めるべきであり、小中学校の統廃合についても、総合教育会議において市長としての方針を示すべきと考える。市長の所見を問う。

市長 今後5年を見据えた第7次総合計画前期実施計画については、既に着手している大型事業を除き、市債の借り入れや財政調整基金の繰り入れを抑制して、投資的事業の選択と集中等により、将来の公債費負担の抑制に努めるとともに、一時的に増加した予算規模の適正化にも配慮し、策定を行ったところである。財政の健全化を常に念頭に置きながら、引き続き本市のさらなる魅力向上と躍進を目指して、慎重かつ着実に事業を実施していきたい。

質問 自由民主党富山県議会議員会から石井知事に中山間地域の新たな対策と題した提言が提出されているが、この件に関して市長の所見を問う。

市長 この提言では、県の組織体制の強化や地域の実情に応じた交付金の創設、地域課題の把握と支援をコーディネートする地域支援企画員の設置などが提案されている。本市においても中山間地域の人口減少と高齢化は深刻であり、今後、県が実施する中山間地域支援策の動向を注視し、将来にわたって地域住民が暮らし続けることができる持続可能な社会を形成するためにも、県と歩調を合わせて取り組んでいくことが重要であると考えている。



民間への譲渡を検討されている
 市民活動サポートセンター

代表質問

代表・一般質問の詳細については市議会ホームページで公開している会議録をご覧ください。(12月定例会分は3月上旬更新予定)





会派「市民報徳会」
白井 中 議員

質問 これまでの3期12年の市政運営を総括した市長の思いを問う。

市長 子育て支援や教育環境の充実には県内で先駆けて取り組み、また、市民生活の質の向上にも取り組み、一定の成果を得ることができたと考えている。

一方で、人口減少を起因とする多くの問題があり、4期目最大の課題は人口減少問題への対応であると考えている。

質問 11月に新駅舎と南北自由通路が供用開始された。早期に駅南へホテルや商業施設等を誘致しなくてはならない。平成31年3月で期限が切れるホテル立地の助成制度の延長、拡充を含めて、駅周辺開発に対する今後の方向性について問う。

市長 早期のホテル誘致を目指し、補助限度額の拡充などの優遇策を検討しており、平成31年3月議会には条例の一部改正案を提案したいと考えている。石動駅南口における朝晩の人の通行量も目に見えて増加しており、当該地域が本市の賑わいの核と

なるよう、今後、市民ニーズ等も考慮しながら、ショッピングセンター等の商業施設についても誘致活動を展開する考えである。

質問 第7次総合計画において、①人口減少対策、②公共施設再編と長寿命化対策、③都市機能の再構築についてどのように取り組んでいくのか。

市長 ①安心して子育てができる環境づくりや婚活支援、新婚世帯や子育て世代を対象とした定住施策を推進するとともに、積極的な企業誘致と空き店舗を活用した起業支援を行う考えである。②長期的な視点を持って、更新、統廃合、長寿命化等に計画的に取り組み、維持管理に当たっては、予防保全型の維持管理を行うことにより施設の長寿命化と財政負担の平準化を図り、次世代を担う子供たちに不要な負担を引き継がせないように取り組みたい。③今後、新図書館や駅北の駅前広場、(仮称)石動コミュニケーションプラザを整備し、市商工会では駅前に商工会ビル

を整備する。駅周辺への商業施設等の誘致を進めて、駅周辺とアウトレット周辺を線と面でつなぎ、まちなかへの交流人口の拡大を図る考えである。

質問 クロスランドタワーの存続という観点から、①当面の間エレベーターを維持するための手法と維持可能期間の見込み、②タワーの収益と維持管理費の収支、③収益改善のためにタワー搭乗料金を改定する考えはないか、④タワーやクロスランドが観光や定住・移住に与える効果について問う。

市長 ①落雷等により交換をしている制御盤内のプリント板の一部は既に在庫がないため、交換が必要となる場合には、施設の利用を停止せざるを得ないと考えている。②平成29年度のタワー収入額は約914万円、維持管理費は約1千298万円で、差引384万円の赤字となる。③全国平均と比較すると割安であるが、現時点で料金改定の必要性は低いと考えている。④松沢地区は、本市で唯一、人口増加地区とな

っていることから、施設の素晴らしさが少なからず定住・移住にも影響を与えているものと考えている。

現在、タワーの解体については考えておらず、タワーそのものは市のシンボルとして残していきたいという思いはあるが、いつまでもつ訳ではなく、いずれ判断が迫られる時が来るものと考えている。

質問 農免大橋は、幅も狭く、歩道もなく、見通しも悪い状況であり、危険な状態である。早急に改善を求める。

市長 各種道路施設の長寿命化対策工事数多く実施されているため、この区間の早期事業化は困難と考えているが、指摘のとおり、大型車両の通行割合も多く、自転車や歩行者の通行には危険な状態であるため、今後にも県に対して重点的に要望していきたいと考えている。



ライトアップされたクロスランドタワー

- ◎ 3期12年の市政に対する総括について
- ◎ 駅周辺開発に向けた取り組みと進め方について
- ◎ 第7次総合計画に向けて
- ◎ クロスランドタワーの存続の検討について
- ◎ 農免大橋改良による歩道の設置について

- ◎消防神社について
- ◎観光協会について
- ◎寿永荘について
- ◎障害者を取りまく環境について
- ◎庁舎耐震対策について



嶋田 幸恵 議員

質問 本市には、全国唯一の消防神社があり、これを全国に向けてアピールし、観光資源としても大いに活用していくべきと考えますが、当局の見解を問う。

市長 消防神社は全国唯一のものであり、消防関係者のみならず、一般の観光客にとっても魅力ある施設であると考えている。現在は、消防神社のPR動画を作成しネット配信するなどのPR活動を行っているが、今後も継続してPR活動をするとともに、誘導看板の設置や道路整備等についても検討したいと考えている。

質問 現在、市庁舎内に観光協会があるため、土日祝日の対応ができていないが、今後、新駅舎や駅前商工会ビルの整備に合わせて、観光協会をより機能させるために、これを移転するなどの考えはあるのか。



城山公園内にある消防神社

企画政策部長 一般的に、観光協会は駅や中心観光地などに設置されており、新駅舎や来年度開業予定の駅前商工会ビルなども選択肢の一つであると考えている。今後、観光協会と協議を重ね、より効果的な観光振興を図りたいと考えている。

質問 寿永荘の今後の運用と、寿永荘で行っている介護予防事業の見直しについて問う。

民生部理事 市社会福祉協議会から、3月末をもって老人福祉センターを終了し、来年度からは介護予防事業の「ミニデイいずみの園」のみを継続実施されると伺っている。それと並行して、寿永荘の解体時期や解体後の介護予防事業の実施場所等の課題について検討し、対応していくと伺っている。

質問 在住外国人や外国人観光客へのサービスの 일환として、市内施設や案内看板等への外国語対応についてどのように考えているのか。

- ◎中学生以下の子供の医療費無料化について
- ◎町中看板や観光パンフレット、道路の外国語表記について
- ◎アウトレットとの協力体制について



谷口 巧 議員

質問 ジェネリック医薬品の薬価は先発薬の2割から5割程度に設定されており、これの使用拡大が進めば、子ども医療費助成制度での財政負担の軽減が図られることになる。ジェネリック医薬品の使用拡大に向けた市独自の取組について問う。

民生部理事 従来から各保険者において取組が進められており、本市では、国民健康保険の保険証発行の際にジェネリック医薬品使用促進シールの配付などを行っているが、現在のところ、子ども医療費助成制度として独自に取り組んでいるものはない。

質問 在住外国人や外国人観光客へのサービスの 일환として、市内施設や案内看板等への外国語対応についてどのように考えているのか。

企画政策部長 外国人の利便性向上のため、外国語表記の観光案内看板の設置に取り組んでいる。道路看板は、更新の都度、ローマ字併記がなされていく予定である。

総務部長 市庁舎については、案内表示板等の外国語併記について検討し、また、外国語表記のパンフレットを活用するなどにより、多様な窓口対応について検討していきたい。

質問 新石動駅も完成し、さらなる市内の活性化のために、今まで以上にアウトレットモールとの協力や連携、PRが必要ではないか。

副市長 アウトレットモールの観覧車等の搭乗特典をつけた市内飲食店等の情報を掲載したクーポン誌を発行し、また、石動駅とアウトレットモールをつなぐバスを中心市街地経由のルートに変更するなど、まちなかへの動線形成に努めており、今後ともアウトレットモールと連携してまちなかへの交流人口拡大に努めていきたい。



ジェネリック医薬品使用促進シール



竹松 豊一 議員

質問 小学校におけるプログラミング教育の取組状況とICT環境の整備計画について問う。

教育長 現時点では、プログラミング教育を体系的に整理するための具体的な取組は実施していない。実施する上でいくつかの課題があるため、今後、校長会と協議を進めていく考えである。また、小中学校のコンピュータを、授業展開に際して、必要ときに1人1台使用できる環境を目指して整備を進めていく考えである。

質問 平成29年にコミュニティ・スクール*の設置が努力義務となった。もし、今後、小中学校が統廃合され、小中一貫校として教育を推進していく可能性があるのであれば、コミュニティ・スクールが果たす役割は大きいのではないかと考えるが、当局の見解を問う。

教育長 仮に、小中一貫校として教育を推進していくのであれば、小中学校の両方の教育活動を保護者や地



児童生徒を守るために学校に設置されている防犯カメラ

域の方々とともに一体的に協議する場が必要となり、また、地域の学校支援についても、中学校区を単位とする新たな体制が必要になると考えていることから、その際には、コミュニティ・スクールの考え方も視野に入れながら、研究していく必要があると考えている。

質問 学校での防犯カメラの設置計画について問う。

教育委員会事務局長 小学校5校に計21台、中学校4校に計16台の防犯カメラが設置されている。小中学校は施設の構造上、外部からの出入りを制限しづらく、死角となる場所も多いことから、防犯機能の充実が課題となっており、一部の学校ではカメラの増設について要望があり、今後、検討を進めていく考えである。



山室 秀隆 議員

質問 放課後児童クラブの安全安心を図るための防犯器具設備の充実状況、防犯訓練や避難訓練の実施状況、マニュアルの作成状況について問う。

企画政策部長 先の臨時国会における改正出入国管理及び難民認定法に関する議論を受け、本市では、従業員が概ね10人以上である製造業を営む59事業所を対象に外国人労働者の現状についてアンケート調査を実施した。回答を得た35事業所のうち、16事業所で外国人の労働者を受け入れており、受け入れ理由の多くは労働力不足であり、外国人労働者が貴重な労働力として認識されていることが分かった。その一方で、言葉や文化の壁、住居確保の難しさ、技術継承が進まないなどの面から受け入れ体制に課題があることが分かった。今後ともこの動向を注視していきたいと考えている。

◎放課後児童クラブの安全対策などについて
◎人口対策について

民生部長 先日の富山市での発砲事件などを受けて、11月に小矢部警察署から講師を招き、放課後児童クラブの運営スタッフを対象とした防犯講習会を開催した。今後、防犯器具の「さすまた」を各放課後児童クラブに配置する準備を進め、防犯訓練、避難訓練を定期的に実施していく考えである。また、本市では平成22年度に放課後児童クラブの緊急管理マニュアルを策定しているが、今後、時勢に即した内容になるよう見直しを図るとともに、運営スタッフ等を対象とした防犯説明会などにより、共通認識を図りながら防犯対策をより一層徹底していきたいと考えている。

質問 先日、市内で不法残留外国人を派遣して働かせたという事件が発生した。



防犯器具の「さすまた」

*用語解説

「コミュニティ・スクール」……学校と保護者や地域の人がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させる仕組み。

- ◎移住・定住促進について
- ◎新メルヘンの定義について
- ◎市ホームページ、公式Facebookページ活用について



林 達志
登 議員

質問 首都圏には、acco（アコイコ）という、20代、30代の首都圏在住の富山県出身者が集まって作られた県人会があり、この会をきっかけとしてUターンした若者が何十人もいる。本市においても、20代、30代の若者に特化した本市出身の会を作ること、若者が参加しやすい場ができて、東京などに転出した若者がUターンを考えるきっかけづくりに繋がるのではないかとと思うが、この会に対する支援・サポート体制づくりを行うことはできないか。

企画政策部長 現在、若手県人会との関わりがない状態であるため、今後、県から情報を入手し、本市出身の会員数の把握や希望する支援内容などを確認し、本市単独での若手県会の設立が可能であるか検討していきたい。

質問 新メルヘンの定義を「子どもから大人までが喜ぶような、わくわくするような、明るく、かわいい街」と設定され、この新しい定

義のもと、おやべメルヘンパーティーを計2回開催してきたが、このイベントの開催を含め、現状での新メルヘンの成果と課題について問う。

企画政策部長 アウトレットモール開業等により、交流人口が増加している中、さらなる誘客を図ることを目的として新メルヘンの定義づけを行った。3月のイベントでは3千5百人、10月のイベントでは1万1千人が本市を訪れ、SNSなどにより、本市のメルヘンの魅力を県内外に広く情報発信していただいた。また、このイベントで紹介されたお菓子が店舗で売り切れるなど、経済効果にも有効であることが実証された。課題は、リピーターをいかに増やしていくかという点にあると考えている。



おやべメルヘンパーティー



石田 義弘
登 議員

質問 教員の多忙解消に向けて、校務支援システムの導入や部活動指導員の配置、スクール・サポート・スタッフの配置などの新たな取り組みが実施されたが、導入後の効果と今後の取組について問う。

教育長 校務支援システムの導入により、システムの一元化に伴う児童の基本情報の入力の省力化が図られた一方で、システムにすぐに対応できず、これまで以上に時間をかけている教員もいるのではないかと考えている。部活動指導員の配置により、市内中学校4校では、週3時間程度、部活動を指導する時間の軽減が図られた。加えて、指導員による質の高い指導により、競技力向上等の効果を実感しており、今後さらなる増員に向けて取り組む考えである。スクール・サポート

・スタッフの配置により、教員1人当たり週1〜2時間程度の業務時間の軽減が図られた。今後、可能な限り、国・県の制度を活用し、

スタッフの充実に取り組んでいきたいと考えている。

質問 県では、農地の大区画化と米の生産コスト削減、担い手への集積・集約化、高収益作物への転換、新技術への対応により、担い手の収益力の向上と体質強化を図る方針である。また、

市内の農業施設や用排水路等が老朽化により農業生産に支障をきたしている状況であるが、今後、どのように取組を進めていくのか。

市長 地域営農における特色ある高収益作物の作付や担い手への集約化について、地区関係者や関係指導機関を交えて協議し、将来にわたり持続可能な営農形態を見定めると同時に、農地整備事業によるほ場の大区画化や、老朽化施設の更新について、最重点課題として捉え、積極的に取り組む考えである。



部活動指導員の配置により競技力が向上しています



加藤 幸雄 議員

質問 メルバスは、1日200円、後期高齢者の方は無料で利用できる、安価で素晴らしいサービスであるが、これをもっとPRして利用促進に繋げるべきではないか。

民生部長 メルバスの効用と認知度を高めるためには、まずは利用してもらうことが重要であると考えており、日常的に利用してもらえようように、利用者からの要望等を参考にしながら利便性の高いダイヤと路線設定を行うとともに、安全、安心、安価なメルバスであることなどを多くの方に認知されるように周知に努めていきたいと考えている。

質問 石動駅の新駅舎と南北自由通路が供用開始され、駅利用者の利便性も高まったが、工夫をすればもっと利用者が増えるのではないかと。駅南口の活用策をどのように考えているのか。

民生部長 送迎の際に想定される渋滞や事故等を勘案して、県道・市道の改良、こども園敷地内の見通しの確保、複数の出入口の確保、案内看板の設置などによる安全対策を行う予定である。今後、敷地内における通行方法の検討を行うとともに、周辺の交通状況の把握に努めながら、必要に応じて対策を講じる考えである。

◎小矢部市営バス（メルバス）について
◎南北自由通路と新駅舎の開業について
◎こども園整備と子育て支援について

企画政策部長 これまで自動車通勤をしていた砺波・南砺方面の方が、パークアンドライド*に転じることに期待している。また、市営バスの駅南口への乗り入れに伴うパークアンドライドを推進する考えである。引き続き、駐車場等の利便性を周知し、駅南口の利用者増加に努めていく考えである。



小矢部市営バス（メルバス）

◎ふるさと納税制度について
◎健康寿命の延伸対策について



中田 正樹 議員

質問 本市では、ふるさと納税による寄附金額と個人住民税の寄附控除額の差額はどうなっているのか。

企画政策部長 制度開始時の平成20年分から29年分まで一貫して寄附金額の方が多く、その差は年々増加傾向にある。平成29年分は大口の寄附もあり、寄附金額が2千569万円上回っている。

質問 自治体では、子育て支援などに多くの予算を投入しているが、その子どもの一部は大都市で就職して故郷に納税しないため、税の偏重があると感じる。これを是正するために、18歳まで居住していた自治体に対して普通交付税を交付する方法が考えられるが、この件について見解を問う。

民生部長 今年度より呉西6市と連携して健康ポイント制度を導入し、健康に関心な層にも健康に関心を持ってもらうよう取り組みとともに、健康寿命が1歳でも伸びるように事業の検証を行いながら、介護給付費の抑制や介護認定率の低下を目標に掲げ、効果的な取組を推進していきたい。

総務部長 普通交付税の算定方法を見直すとなると大変な作業になるが、あらゆる機会を通じて、国へ地方交付税制度の充実を働きかけていきたい。

質問 企業版ふるさと納税を活用して、クロスランドタワーを市のシンボルとして残すような事業ができるのではないかと。エレベーターの更新や長寿命化工事などに対して、企業から寄附の申し出を取り付けることができれば該当させることも可能だと考えているが、公共施設再編の方向性や本市の負担を踏まえて、慎重に検討すべきと考えている。



ポイントを集めると特産品の抽選に応募できます

*用語解説
「パークアンドライド」…… 自宅から駅まで自家用車等で行き、駅から他の公共交通機関に乗継ぐ移動方式。

◎幼保連携型統合こども園の運営とサービスについて
◎人口対策と電子母子手帳の活用について



出合 和仁 議員

質問 平成32年開園予定の大谷と蟹谷の統合こども園で新たに実施する、休日保育と一時預かり保育は、どのように実施していくのか。

民生部理事 休日保育、一時預かり保育ともに、現在、石動きらりこども園において希望がある場合に実施している。この状況などを参考にしなが、過不足なく効率的に保育士を配置したいと考えている。

質問 心身障害児保育、病児保育に対して、今後どのように取り組んで行くのか。

民生部理事 心身障害児保育については、市内の全ての施設において、児童の状態に沿った保育対応をしている。また、病児保育については、体調不良児対応型*を私立の認定こども園3施設で実施されており、加えて、大谷と蟹谷の統合こども園においても実施する予定としている。また、病児対応型を北陸中央病院内で病後児対応型を石動西部こども園で、ともに本市の委託事業として実施をしてお



統合こども園イメージ図
(上：大谷 下：蟹谷)

り、さらなるサービス向上に努めていく考えである。

質問 保育所が統合されることになるが、現在、保育所で行っている地域との交流活動等は、どのように継続していくのか。

民生部理事 現在、課題を整理している段階であり、今後、統合後の地域交流の活動などの運営について関係の方々との協議を行い、より良い方向で児童と地域住民との交流が実現できるように検討を進めていきたいと考えている。

質問 定住人口確保に向けたこれまでの取り組みと実績について問う。

企画政策部長 制度を開始してからの約8年の間で、定住助成金と賃貸住宅家賃助成金を利用して転入した方は約1千2百人おり、定住に一定の効果があったものと考えている。

◎教師の多忙化解消と教育条件の整備について
◎原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及について
◎避難所に指定されている学校体育館に空調設備を



砂田 喜昭 議員

質問 教師の多忙化解消のために、研修テーマを精選するなどして簡素化を図り、効率的に行政研修や研究授業を行うよう改善できないか。

教育長 研修時間の設定にも注意するとともに、原則希望研修とすることで、先生のニーズに対応した研修を進めている。小教研や中教研などからの指定研究についても過度な取組とならないよう校長会等呼びかけており、引き続き無理のない取組となるよう周知に努めていきたい。

質問 小中学校でのポスタ一等の作品募集について、教員の負担軽減のために改善を呼びかけてきたが、どのように改善されたのか。

教育長 昨年度から学校での事前審査を廃止し、また作品の提出についても学校側が負担とならないように配慮に努めてきた。今後とも様々な分野で負担軽減に努めていきたい。

質問 今後さらに少子化が進むことを考えると、ジュ



学校現場においても働き方改革が求められています

ニア期におけるスポーツ環境の整備は、学校単位を超えた地域単位での活動を視野に入れた体制の構築が求められている。この件に関して見解を問う。

教育長 クラブ活動等の地域への移行は既に一部で始まりつつあるが、恒常的な合同部活動となると、練習会場への交通手段の確保などいくつかの課題があり、先進的な取り組み等を研究し、本市の実情に合った仕組みを検討していきたい。

質問 避難所に指定されている学校の体育館に空調設備を設置してはどうか。

教育委員会事務局長 体育館については、避難所としての環境整備を進める必要があると認識しているが、まずは児童生徒の熱中症対策としての特別教室へのエアコン設置を優先していきたい。

*用語解説
「体調不良児対応型」……保育中に体調を崩した児童に対して保健的な対応等を図る事業。

一般質問

委員会報告

定例会の会期中に開催された委員
会審査の過程において、市当局に対し、
次の意見がありました。

決算特別委員会

第一に、平成二十九年度決算におい
て、一部事業未実施により不用額が生
じていたが、予算要求段階からしっか
り計画を作成し、適正な事業実施に努
めること。また、事業費の精査などに
より不用額等が生じた場合は、早急に
補正・流用を行うなど、予算の有効利
用のためにも適宜・適正に対応するこ
と。

第二に、指定管理業務については、
今後さらに指定管理施設の増加が見込
まれることから、業務内容や賃金基
準などを整理するとともに、適正な指
定管理業務が行えるようにモニタリン
グ調査等の強化を図ること。

第三に、今後さらに人口減少が進展
し、行財政運営が一層厳しくなること
が予測されることから、公共施設の
再編や遊休資産などの譲渡・売却に向
けた取り組みについては、よりスピー

ド感を持って実施していくこと。

総務産業建設常任委員会

土日祝日の石動駅利用者の駐車場割
引制度が開始されるが、この制度を、
小矢部市民はもとより、砺波市民や南
砺市民などへ十分に周知を図ることに
より、パークアンドライドを一層推進
し、石動駅の利用促進と交流人口の拡
大に努めること。

民生文教常任委員会

一点目は、クロスランドおやべの施
設利用料金について、これまでの利用
実績等を勘案して現行の料金設定を精
査し、適正料金の検討を行うこと。

二点目は、食育の推進については、
関係機関及び各種団体の理解と協力が
必要不可欠であることから、連携をさ
らに強化するとともに、方針を明確に
定めた上で推進活動に取り組むこと。

三点目は、(仮称)石動コミュニテ
ィプラザの整備については、バリアフ
リー及びユニバーサルデザインの手法
を積極的に導入し、全ての市民が利用
しやすい施設を目指した整備に努める
こと。

閉会中委員会開催状況

総務産業建設常任委員会

10月30日開催

*所管事項について、委員から意見が
ありました。
・イノシシによる農作物等の被害撲滅
を目標して白谷地区が取り組んでい
る「被害ゼロモデル集落育成事業」
について、この事業によりイノシシ
被害を防いだ教訓とノウハウを市全
域に広げるよう取組を進めて欲しい。

民生文教常任委員会

10月26日開催

*所管事項について、委員から意見が
ありました。
・子育て支援センターは母親の利用者
が多いため、父親が参加しにくいの
ではないか。父親に参加してもらう
ためにも、父親向けの育児指導に取
り組む必要があるのではないか。

公共施設再編特別委員会

10月29日開催

*市庁舎の耐震補強工事の先行事例と
して、滑川市役所の庁舎耐震工事に
ついて視察を行いました。

11月5日～11月6日実施
*所管事項に関する行政視察を実施し
ました。

◎滋賀県高島市

市有地の売払いに関する先進事例を
調査しました。

◎京都府舞鶴市

廃校等の跡地利活用に関する先進事
例を調査しました。

人口対策特別委員会

11月7日～11月8日実施

*所管事項に関する行政視察を実施し
ました。

◎島根県益田市

移住定住の取り組みに関する先進事
例を調査しました。

◎島根県津和野町

Uターン者の取り組みに関する先進
事例を調査しました。

11月15日開催

*所管事項について、委員から意見が
ありました。
・益田市のように短いスパンで定住促
進策の見直しを図ることにより、
より有効な施策を展開できるよう努
めて欲しい。



公共施設再編特別委員会行政視察(舞鶴市)



人口対策特別委員会行政視察(津和野町)

議会事務事業評価とは

議会として市当局と異なる視点から事務事業を評価し、今後の方向性を明らかにしようとするのが議会事務事業評価です。個別の事務事業の現状や課題等を共有することができるので、予算や決算を審議等する上でも役立っています。

平成29年度議会事務事業評価

11月26日の全員協議会において、市議会より市当局へ議会事務事業評価の報告書を提出しました。

今後 事務事業を見直す際の参考にするとともに各種施策の推進に向けて努力されるよう市当局に求めました。

総務産業建設常任委員会

(単位：千円)

事務事業名	担当課	平成29年度 決算額	委員会評価
情報管理費	総務課	90,310	システム関係の経費については、金額の妥当性が判断しづらい面から、県内外の自治体から情報を収集し、費用を抑えるよう努めること。また、システムの運用に当たっては、運用を誤ると情報漏洩などに繋がることから、正しくシステムが運用されるよう徹底すること。
地籍調査事業 (山村境界基本調査)	企画政策課	62	山村境界基本調査終了後に、本格的に地籍調査を実施していくために、専従職員を配置するなど、人員体制の充実に努めること。
稲葉山ふれあい動物広場 管理運営費	稲葉山牧野	7,327	稲葉山ふれあい動物広場や山頂カフェレストランなどの施設が、相乗効果を発揮し、市内外からより多くの人に来場してもらうためにも、アウトレットモールなどでのPR活動や市フェイスブックページでの情報提供に努めるなど、より一層の周知・PRの強化に努めること。
除雪対策費	建設課	259,441	除雪業務については、除雪対応業者の減少や、オペレーターの高齢化が進んでいる状況にあるため、今後、除雪業務に係る負担を軽減していく取組が必要である。費用対効果や作業効率を勘案して、地域住民の理解を得ながら、除雪路線の見直しや効率的な除雪を目指すこと。

民生文教常任委員会

(単位：千円)

事務事業名	担当課	平成29年度 決算額	委員会評価
クロスランドおやべ 管理運営費	生涯学習文化課	166,671	クロスランドおやべの管理については、利用者の安全を第一に考え、策定される長寿命化計画に基づいて施設の修繕等を早急に行うこと。また、自主事業補助金については、各事業の趣旨を十分に精査した上で補助金額を決定すること。
アートハウスおやべ 管理運営費	生涯学習文化課	18,296	アートハウスおやべの自主事業補助金についても、各事業の趣旨を十分に精査した上で補助金額を決定すること。また、子ども向けの企画を積極的に実施し、子どもたちの情操教育の推進に努めること。
情報教育環境整備事業費	教育総務課	40,042	国の補助金を活用し、一般財源での支出負担の軽減を図りながら情報教育環境の整備に取り組むこと。
保育所運営費	こども課	399,730	多様な保育ニーズ等に応えられるように、保育現場の現状をしっかりと把握し、適宜必要な対策を講じること。
民間保育所運営費	こども課	429,147	

■ 市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の行政視察を受け入れています。

(平成30年9月22日～平成30年12月6日まで)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員(人)		視察内容
		議員	随員	
30.10.10	静岡県松崎町議会 (総務常任委員会)	8	2	・おやべ型1%まちづくり事業について
10.23	大分県臼杵市議会 (総務委員会)	6	1	・定住促進施策について
10.23	埼玉県ふじみ野市議会 (市民・都市常任委員会)	6	1	・おやべ型1%まちづくり事業について
11. 8	兵庫県赤穂市議会 (会派)	3	-	・認知症あんしんネットについて ・おやべ型1%まちづくり事業について
11. 9	富山県砺波市議会 (議会改革特別委員会)	11	2	・予算特別委員会の運営方法等について
11.16	山形県新庄市議会 (会派)	4	-	・議会BCPについて

議会報告会を開催しました。

11月30日に農村環境改善センターと東蟹谷公民館で議会報告会を開催しました。

農村環境改善センターでは42人、東蟹谷公民館では39人、計81人の市民の皆様にご参加いただきました。ご多用のところご来場いただきました皆様方には心から御礼申し上げます。

議会報告会は、議会活動に関する情報を市民の皆様積極的に公開するとともに、市民の皆様の意見を議会活動に反映させるため行っているものです。

第1部では常任委員会や特別委員会の報告、第2部では参加された市民の方々と意見交換を行いました。



「農村環境改善センター」



「東蟹谷公民館」

主なご意見・ご提言・ご質問

意見 石動駅の新駅舎と南北自由通路が完成しました。砺波市、南砺市を含めて、多くの方に利用されることを願っています。

回答 石動駅は、金沢市と高岡市の中間に位置し、両市を利用する場合に非常に便利な駅だと認識しています。今回の南北自由通路の開通により、駅南側からの駅利用が従来に比べて格段に便利になりました。このことから、近隣市に向けて、新たに整備された石動駅の利用促進を働きかけていきたいと考えています。

意見 小矢部市の財政状況を踏まえて議会としてどのように取り組んでいくのですか。

回答 今後、統合こども園や新図書館等の整備が予定されていることから、将来負担比率が高い水準で推移することが見込まれています。市議会としては、後の世代に負担を残さないように、市債残高等について注視しながら、施策の費用対効果の検証や公共施設の再編などによる歳出の抑制も考慮に入れ、持続可能な自治体経営が行われるよう議会活動を展開していきたいと考えています。

意見 公共施設の再編案として、中学校を一つに統合する案もあると聞いていますが、学校を統合して1つにするよりも、将来を担える子どもを育てるよう環境整備に努めて欲しいです。

回答 少子化が進み、以前と比べると、生まれる子どもの数も大きく減ってきております。今後、公共施設の個別施設計画の策定に入りますので、皆さんからのご意見も参考にしながら議論していきたいと思っております。

上記のほか、意見交換では、「統合こども園」や「有害鳥獣対策」、「田んぼダムの取組」などに関して、貴重なご意見をいただきました。また、当日回収したアンケートにおいても、数多くのご意見をいただきました。

今回いただきました貴重なご意見は、今後の議会活動に取り入れていきたいと考えています。今後とも、皆様方との交流を通じて、議会の機能をさらに高めてまいりますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

※当日の資料や報告書、回収したアンケートの集計結果は、小矢部市議会のホームページに掲載しています。



意見書（議員提出）

地方自治法第99条の規定に基づき、政府に対して意見書を提出しました。

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書

厚生労働省は「看護師等の『雇用の質』の向上のための取組について（5局長通知）」や「医師、看護職員、薬剤師などの医療スタッフが健康で安心して働ける環境を整備するため『医療分野の雇用の質』の向上のための取組について（6局長通知）」の中で医療従事者の勤務環境の改善のための取組を促進してきた。

また、医療提供体制改革の中でも医療スタッフの勤務環境改善が議論され、都道府県に対して当該事項に関わるワンストップの相談支援体制（医療勤務環境改善支援センター）を構築し、各医療機関が具体的な勤務環境改善を進めるために支援するよう求め予算化している。

しかし、国民のいのちと暮らしを守る医療・介護現場は深刻な人手不足となっており、労働実態は依然として厳しい。安全・安心の医療・介護を実現するためにも医師・看護師・介護職員の増員や夜勤改善を含む労働環境の改善は喫緊の課題となっている。

必要な病床機能は確保したうえで労働者の勤務環境を改善していくことによる医療提供体制の改善が求められている。次期看護職員需給見通しの策定にあたっては、これを単なる数値目標とするのではなく、看護師の具体的な勤務環境の改善を可能にする増員計画とし、そのための看護師確保策を講じていく必要がある。

よって、国会及び政府におかれては、安全・安心の医療・介護を実現するために、医師・看護師、介護職員の大幅増員、夜勤改善を図る対策を講じるよう、下記の事項について要望する。

記

- 1 看護師など夜勤交替制労働者の労働時間を1日8時間、週32時間以内、勤務間隔12時間以上とし、労働環境を改善すること。
- 2 医師・看護師、介護職員などを大幅に増員すること。
- 3 安定的な財源を確保した上で、安全・安心の医療・介護を実現すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年12月20日

小矢部市議会議員 福島正力

（提出先：衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 内閣官房長官）

「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を国に求める意見書

超高齢化を迎える中で、介護の人材確保・離職防止対策は喫緊の課題となっている。平成29年度の県内介護福祉士養成校の定員充足率は49.4%と過去最低となっている。また富山県社会福祉協議会が、県内の民間社会福祉事業所に対し一昨年行った調査でも、1,125事業者のうち471事業所が人材を必要としていると答え、必要数は1,287人にのぼる。

現在多くの介護事業所では人材確保が困難を極め、深刻な人手不足の状態が続いている。人手不足の原因は、過酷な労働と低賃金である。夜勤の問題（16時間以上長時間夜勤が主であること・1人夜勤も認められていること）や人員配置基準が少なすぎる等の問題を解決し労働環境を改善すること、そして全産業と大きな差がある低賃金を解決していくことが、今強く求められている。

2015年4月に実施された介護報酬の改定では、内容が不十分であったため、多くの事業所で介護労働者の処遇に大きな影響を及ぼした。

このような中、2017年に報酬改定を1年前倒して処遇改善加算の措置がとられたが、その効果が介護労働者の賃金改善にまでは及んでいないというのが実感である。

人材不足の解消・介護制度の充実を図るためには、介護報酬の引き上げが欠かせない。同時に報酬の引き上げに伴う負担を自治体や被保険者に負わせないことも重要になる。

よって、国会及び政府におかれては、介護労働者の勤務環境改善及び処遇改善を図り、介護制度の真の持続性を確保するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年12月20日

小矢部市議会議員 福島正力

（提出先：衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 内閣官房長官）

3月定例会の日程（予定）

5日（火）10時 本会議（提案理由説明）

全員協議会

6日（水）

議案調査日

7日（木）

議案調査日

8日（金）

議案調査日

11日（月）

9時 議会運営委員会

12日（火）

10時 本会議（代表・一般質問）

13日（水）

10時 予算特別委員会

14日（木）

10時 予算特別委員会

15日（金）

10時 予算特別委員会

18日（月）

10時 公共施設再編特別委員会

19日（火）

14時 民生文教常任委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

22日（金）

10時 議会運営委員会

20日（水）

議案調査日

※青色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。
 ※予算特別委員会は翌週に再放送予定
 ※本会議の録画映像はインターネットにて配信を行います
 ※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。
 詳細については、市議会のHPをご覧ください。



会務報告

平成30年9月22日から平成30年12月6日まで

年月日	件名	摘要	開催地
30.10.5	高岡地区広域圏事務組合議会定例会	・議事 監査委員の選任について 30年度一般会計補正予算(第1号)他	高岡市
	県西部市議会議長会正副議長研修会	・空き家対策について他	砺波市
10.12	砺波地方介護保険組合議会臨時会	・議事 監査委員の選任について	砺波市
10.15 ~17	決算特別委員会	・付託議案審査 議案第50号及び認定第1号から認定第8号まで	第二委員会室
10.17	議会運営委員会	・議会報告会について	第二委員会室
10.24	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.191について	第二委員会室
	全員協議会	・おやベルネサンス総合戦略事業の点検・評価について他1件報告	第一委員会室
10.26	民生文教常任委員会	・児童虐待への対応における富山県警察との情報共有に関する協定の締結について他1件報告 ・議会事務事業評価	第二委員会室
10.29	公共施設再編特別委員会	・滑川市役所 庁舎耐震工事についての視察	滑川市
	北信越市議会議長会評議員会	・会務報告 ・各県市議会議長会提出議案について	富山市
10.30	総務産業建設常任委員会	・平成30年度除雪計画について他1件報告 ・議会事務事業評価	第二委員会室
11.5 ~6	公共施設再編特別委員会行政視察	・市有地の売払いについて ・廃校等の跡地利活用について	滋賀県高島市 京都府舞鶴市
11.7	全国市議会議長会評議員会	・部会提出議案について他	東京都
11.7 ~8	人口対策特別委員会行政視察	・移住定住の取り組みについて ・Uターン者の取り組みについて	島根県益田市 島根県津和野町
11.12 ~15	富山県日台友好議員連盟訪台	・台湾日本関係協会表敬訪問	台湾
11.15	人口対策特別委員会	・人口対策関連施策の効果等について	第二委員会室
11.19 ~21	立山の塔慰霊行事	・「立山の塔」慰霊祭	沖縄県糸満市
11.26	全員協議会	・議会事務事業評価報告	第一委員会室
11.27	全国市議会議長会地方財政委員会	・要望書(案) ・要望活動について	東京都
11.30	議会運営委員会	・12月定例会提出議案について	第二委員会室

編集後記

昨年9月の改選後、9月議会、12月議会と続けて質問者数が12人となり、以前にも増して活発な議論が本会議場で行われています。残念ながら紙面の都合により割愛している質問もありますが、市議会ホームページでは、本会議の映像や会議録で全ての質問を公開しておりますので、こちらも併せてご覧いただければ幸いです。

今回の「議会だより」は、2019年5月の予定です。(議会だより編集委員一同)

平成30年度 議長交際費支出状況

平成30年4月~平成30年12月 (単位:円)

区分	件数	金額
1 慶弔・見舞費	24	391,856
① 御祝・寸志	8	107,300
② 激励金	11	172,000
③ 見舞・香典	5	112,556
2 協賛費	12	57,147
3 会費・懇談会費	21	194,976
4 その他	17	268,808
合計	74	912,787
平成30年度予算額		1,400,000
執行率		65.20%

※小矢部市議会のホームページからご覧いただけます。

発行：小矢部市議会 編集：議会だより編集委員会
〒932-8661 富山県小矢部市本町1番1号
☎0766(67)1760(内線32) ☎0766(68)0194